

御食国から皇室へ



▲毎年皇室へ献上している若狭かれい。形の良い75匹を厳選してカゴ詰め作業（魚商会館・12月10日）

REINAN 国際交流のつどい2012



▲嶺南在住の外国人、地域住民ら約300人がスポーツやクイズを楽しんだ（市民体育館・11月18日）

巣箱作りにチャレンジ



▲遠敷小学校の6年生43人が地元の人に習いながら野鳥巣箱作りを体験（遠敷公民館・12月7日）

勤労感謝の日を前に警察署を訪問



▲聖歌合唱のプレゼントをする聖ルカ幼稚園の園児23人（小浜警察署・11月19日）

「お仕事で苦労さまです」

豊かなふるさとの森へ



▲内外海小学校の児童らが豊かな山と海を目指して小学校の裏山に植樹（阿納尻・12月5日）

防犯サンタ



▲笑顔でプレゼントを受け取る園児たち（今富そらのとり保育園・12月12日）

「どうもありがとう」

つオトニユース まちの話だい

1 | 2013
January

12/5 山本謙治さん「6次産業化の可能性」を語る



民間有識者を招き、政策課題に関する意見を聴く小浜市の「市政ブレイク事業」がJA若狭本店で開催されました。この日は農政・食生活ジャーナリストの山本謙治さんが講演。「小浜市の豊富な水産資源を、きちんと管理しながら扱っていくことが大切」などと述べ、参加した約100人は熱心に耳を傾けていました。

12/9 響け！100人の歓喜の歌



日本語で第九を歌う「若狭小浜日本の第九演奏会」が文化会館で開催されました。20回目の記念となるこの日は、「ベートーヴェン交響曲第九番」とともに、地元高校生の森幹仁くん作詞の歌「夏の海の思い出」などを、交響楽団と約100人の市民合唱団が一体となって歌い上げ、満員の聴衆は大きな拍手を送っていました。

11/23 小浜線電化開業10周年記念イベントがスタート



小浜線電化開業10周年を記念したイベントが始まりました。小浜駅では、式典のあと、嶺南地域の10歳児6人が一日駅長として、加賀温泉行きの特急「サンダーバード号」を見送りました。12月1日には電車内での合コン「小浜線コン」が行われたほか、1月26日まで「小浜線利用促進スタンプラリー」を実施中です。

11/21 電気自動車を体験！



市が公用車として導入した電気自動車(EV)を活用した環境教室を、国富小学校で開きました。5年生23人は、環境アドバイザーの吉川守秋さんからEV導入の目的や地球温暖化の現状について説明を受けたあと、EVに乗り。児童らは環境問題への理解を深めていました。この環境教室は宮川小学校でも開きました。